

## 磐田市新型コロナウイルス感染症対策本部 第20回本部会議

日時：令和3年1月8日（金）政策会議終了後  
場所：大会議室

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 各作業部会からの報告

- ・危機管理部会
- ・保健医療対策部会
- ・企画調整部会

#### 3 その他

#### 4 閉 会

## 第2回緊急事態宣言について

**期 間**：令和3年1月8日から令和3年2月7日まで

**対象地域**：東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

宣言以降は、対象地域でない市町村の対策本部についても、法律に基づくものに位置づけが変わる。

### 主な対処方針

- ・ 不要不急の外出等の自粛要請（特に午後8時以降の外出自粛を徹底）
- ・ 施設の使用制限等  
飲食店に対する営業時間の短縮  
（営業は午後8時まで。ただし、酒類の提供は午前11時から午後7時まで）  
休業や時短要請に応じない場合は店名公表が可能になるよう特措法改正
- ・ イベント等の開催制限  
12月に強化した要件を厳格化（人数上限5,000人、かつ、収容率50%以下）
- ・ テレワーク推進  
出勤者率7割削減を目標
- ・ その他  
遊興施設、劇場、観覧場、映画館、展示場、物品販売業やサービス業を営む店舗（1000平米超）、運動施設又は遊技場及び博物館、図書館等については、営業時間は午後8時までの短縮、酒類提供は午後7時までの働きかけ

**教育関係**：小中高校や大学の一律の休校は求めない。

大きな発声や身体との接触を伴う部活動は制限を要請  
高校入試や大学入学共通テストは予定通り実施

### その他

- ・ **関係施策**：11日まで全国で一時的停止とされた「Go To トラベル」は停止継続

## 前回の緊急事態宣言における対象地域の推移

### 4月7日

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、兵庫県、福岡県(7都府県)に緊急事態宣言

### 4月16日

非常事態宣言を全国対象に拡大。

7都府県に、北海道、茨城県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府の6道府県を加えた13の都道府県を、特に重点的に感染拡大防止の取り組みを進めていく必要があるとして、「特定警戒都道府県」と位置づけ。

### 5月14日

北海道・東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・大阪府・京都府・兵庫県の8都道府県を除く、39県で緊急事態宣言を解除。

### 5月21日

大阪府・京都府・兵庫県の3府県の緊急事態宣言を解除。緊急事態宣言は、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・北海道の5都道県で継続。

### 5月25日

東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・北海道の5都道県の緊急事態宣言を解除。

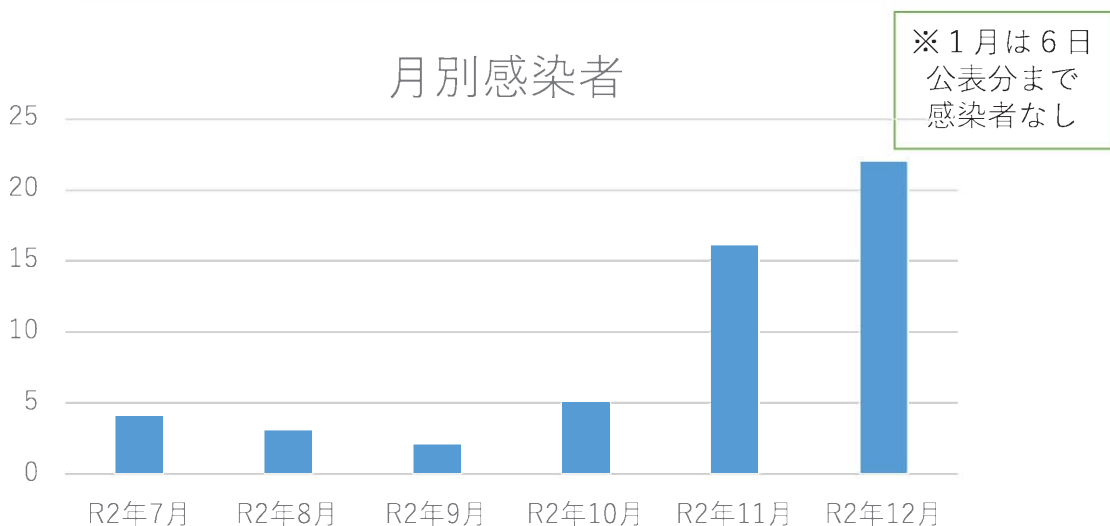
# 新型コロナウイルス感染症

市内陽性者の分析  
(1月6日までに公表された52人分)

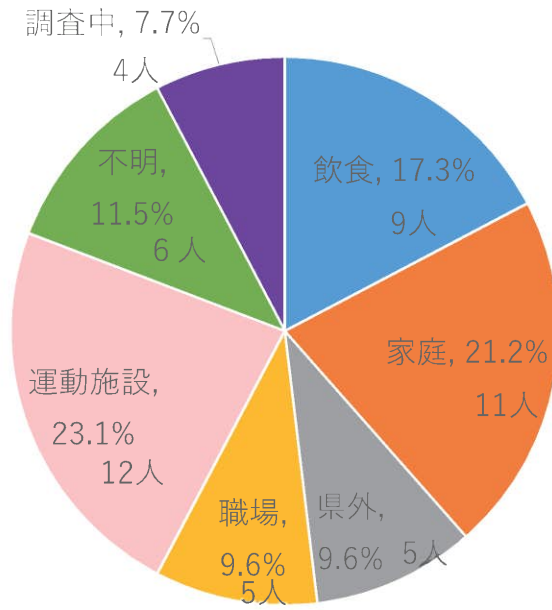
磐田市

## 月別陽性者数

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
人数	4人	3人	2人	5人	16人	22人



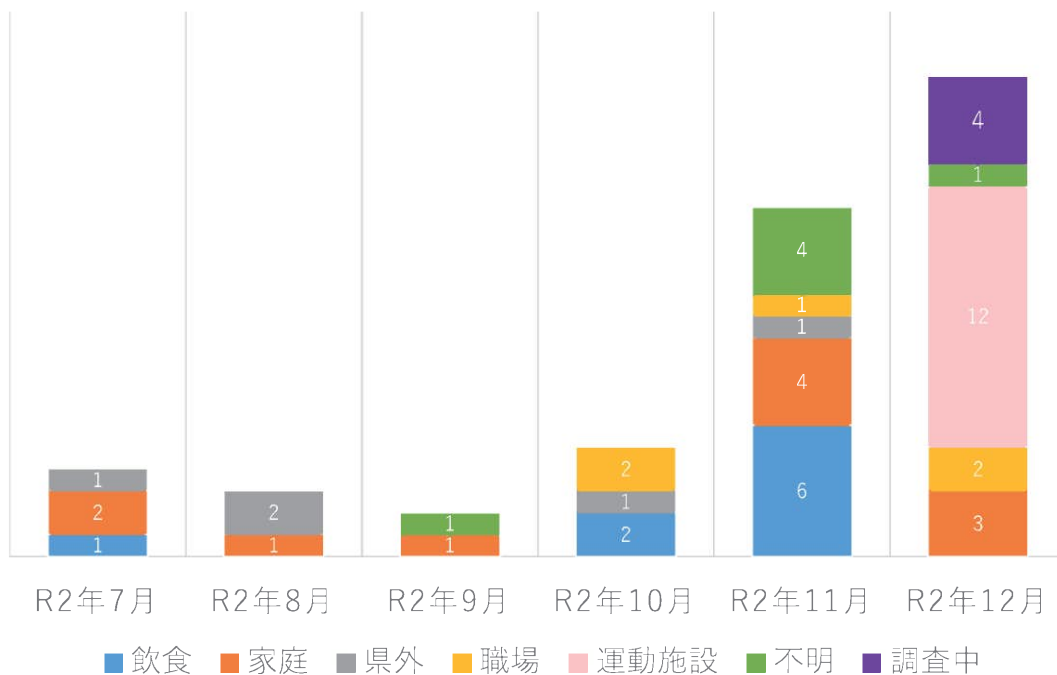
# 感染経路



■ 飲食 ■ 家庭 ■ 県外 ■ 職場 ■ 運動施設 ■ 不明 ■ 調査中

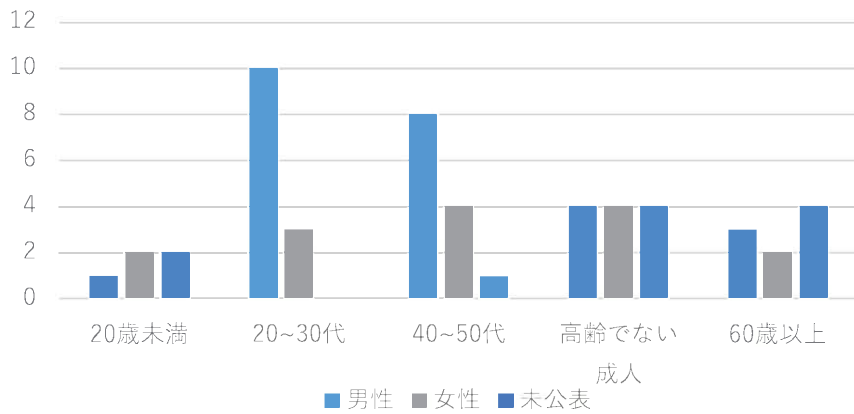
陽性者が多い運動施設は、12月に発生した市内クラスター及び浜松市クラスターの影響。

# 月別・感染経路別陽性者数

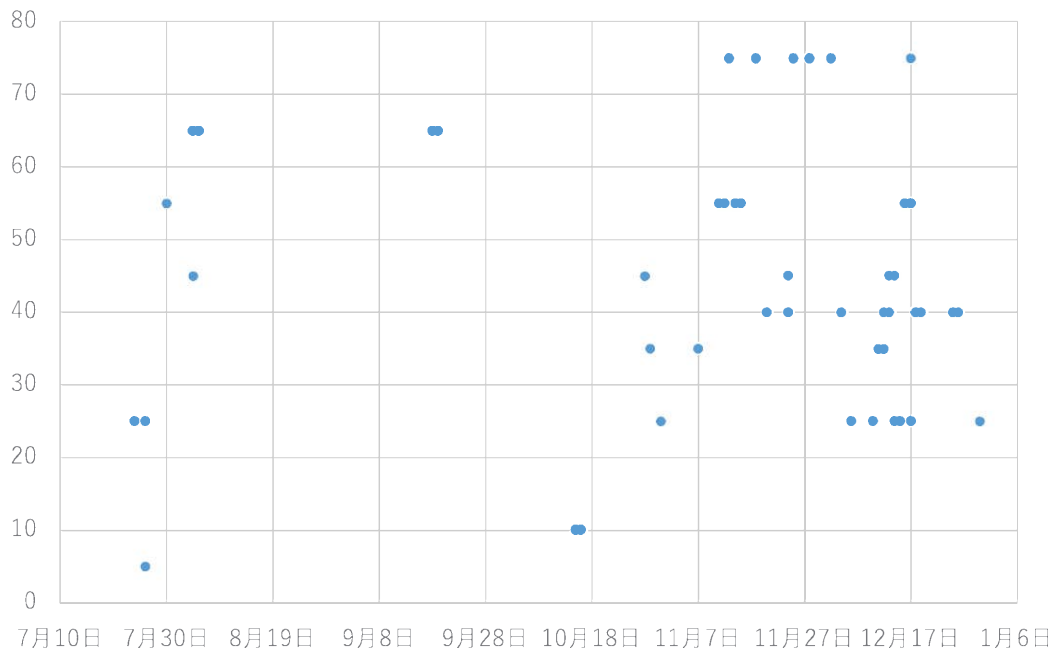


# 陽性者の性別・年齢階級別状況

性別 年齢	20歳未満	20~30代	40~50代	高齢でない 成人	60歳以上	合計
男性	1人	10人	8人	4人	3人	26人
	1.9%	19.2%	15.4%	7.7%	5.8%	
女性	2人	3人	4人	4人	2人	15人
	3.8%	5.8%	7.7%	7.7%	3.8%	
未公表	2人	0人	1人	4人	4人	11人
	3.8%	0.0%	1.9%	7.7%	7.7%	
合計	5人	13人	13人	12人	9人	52人
	9.6%	25.0%	25.0%	23.1%	17.3%	



# 陽性者の年齢分布



未成年者：10 20代：25 30代：35 40代：45 50代：55 60代：65  
 高齢者：75 高齢でない成人：40 で表示

## 新型コロナウイルス感染予防対策に係る専門職派遣依頼調査結果報告

福祉課作成

### ○調査目的

市内高齢者・障害者施設において、「コロナ感染者の発生」と「クラスター化」をさせないよう感染予防対策強化を図るため、各施設に対し感染管理認定看護師もしくは、その指導を受けた市の保健師派遣の希望調査を行った。

### ○調査対象

市内高齢者・障害者支援施設・事業所(訪問系サービスのみを除く)

### ○調査方法

メールによる配布及び回収

### ○調査期間

令和2年12月17日(木)～12月23日(水)

### ○回収状況

配布数 180

※高齢者施設 151 箇所及び障害者施設 29 箇所

回収数 94

※施設を複数運営する代表法人がまとめて回答したケースもあるため、全てが調査対象施設ごとの回答になっていない。

### 【調査内容】

- Q1 コロナ禍において、施設を運営していく上で、感染予防対策に不安や疑問に感じていることはありますか？
- Q2 国や県からの新型コロナウイルス感染予防マニュアルや通知などで分かりにくい点がありますか？
- Q3 感染者が発生した場合の対応について具体的な検討はされていますか？
- Q4 新型コロナウイルス感染予防対策を強化するため、専門職による施設内の指導や助言を希望しますか？

## 【高齢者施設】

Q1 コロナ禍において、施設を運営していく上で、感染予防対策に不安や疑問に感じていることはありますか？(N=75) 「ある」…59 施設 「ない」…16 施設

### ■具体的内容

- 感染者が出た際のゾーニングをどのようにやればよいのか。
- 感染防護が完全にできるのか、又は感染拡大にならないか非常に不安。
- サ高住は住居であり日常生活の場であるので、人の出入りを完全に制限することができない。
- 認知症の方は、マスクをやる意味を説明しても忘れ外し、パーティションをやると不穏になる。  
また、居室にいてもらうことも一時は出来ても24時間は理解出来ず隔離もできず不安。
- 陽性者が出た場合、認知症の方の病院の受け入れをしてくれるところがあるのか不安。
- 陽性者の受け入れが病院でできない場合、対応がしっかり行うことができるか。又職員が足りるのかどこまで応援体制をとって頂けるか心配。

Q2 国や県からの新型コロナウイルス感染予防マニュアルや通知などで分かりにくい点がありますか？(N=75) 「ある」…17 施設 「ない」…58 施設

### ■どのような点が分かりにくいか

- 毎日のように通知が来ており、全部読むのが大変です
- マニュアル等の変更がある時に毎回1から確認する事が負担になっている
- 量が多く、細かすぎて把握しきれない。ポイントを明確にしてほしい

Q3 感染者が発生した場合の対応について具体的な検討はされていますか？(N=75) 「検討している」…62 施設 「検討していない」…13 施設

### ■具体的検討内容

- 看護師を交え検討はしているが、詳細までは詰められていない。
- 感染者の一時隔離場所病院とのやり取り予防着等の研修必要物品の確認などを行っている。
- ゾーニングをどうしていくのか、他入居者は何処で過ごすか、どの職員が対応するのかの検討。
- 感染者発生時のシミュレーションを行い、対応のガントチャートを作成している。
- 連絡手順マニュアルを参考にしてシミュレーションをし、職員間共有をしている

Q4 新型コロナウイルス感染予防対策を強化するため、専門職による施設内の指導や助言を希望しますか？(N=75) 「希望する」…34 施設 「希望しない」…38 施設 「わからない」…3 施設

### ■得たい助言内容

- 具体的に当施設の場合どのように対応すればよいか。
- 感染が発生した場合、施設での対応となった際のゾーニングの理屈は分かるが、完全な物に出来るのか具体的な指示が欲しい。
- 現在行っている感染対策が正しいのか、足りない事があれば指導をして頂きたい。
- 1人発生と複数人発生でのそれぞれの対応策。
- 感染や濃厚接触者が出た時点から具体的な動きと、自施設内のゾーン分けの方法。
- 感染対策として職員家族の行動制限はどのくらいにしたら良いのか



【障害者施設】

Q1 コロナ禍において、施設を運営していく上で、感染予防対策に不安や疑問に感じていることはありますか？(N=19) 「ある」…18 施設 「ない」…1 施設

■具体的内容

- 次亜塩素酸水は、体に害があるとの指摘で利用を停止しているが、実際のところはどうか？
- 障害の程度によって、マスクが装着できない利用者がある。統一した手洗いの徹底が難しい。
- 施設が狭小の為、利用者同士のソーシャルディスタンスが確保できない。
- 日々の業務で、最低限の予防対策はしているが、介助が多く、濃厚接触は避けられない状況。
- 利用者の感染症に対する意識付けが難しく、様々な場面での感染症への対策が不徹底。
- 利用者の特性上、感染リスクに対する不安の助長につながらないように注意している。以前より帰宅後施設に電話連絡してくる頻度が増えている方もいる。

Q2 国や県からの新型コロナウイルス感染予防マニュアルや通知などで分かりにくい点がありますか？(N=19) 「ある」…4 施設 「ない」…15 施設

■どのような点が分かりにくいか

- 感染症対策マニュアル P.5 にあるおむつの取り扱いの中で「医療廃棄物」として処理するよう書かれているが、注射器等と同じ扱いのことを言っているのか
- 感染が広がらないよう、しっかり密閉して廃棄することを言っているのか。P.12 クラスタが発生した場合給食業者が来ないとされているが、給食業者を出入り禁止にしなくては行けないのか。

Q3 感染者が発生した場合の対応について具体的な検討はされていますか？(N=19) 「検討している」…17 施設 「検討していない」…2 施設

■具体的検討内容

- 法人として、県が示しているレベル毎に活動目安の表を作成するとともに、利用者・ご家族及び職員には、現状の対応を報告・周知している。
- 県が示したマニュアルを参考にして職員ミーティングで対応を話し合った
- 管理者会議において、新型コロナ感染症に係る簡易な BCP は作成しているが十分ではな
- 漠然と考えていることはあるが、有事になった際は保健所の指導により行動する。指導が入るまでは疑わしい利用者は隔離措置をとる。

Q4 新型コロナウイルス感染予防対策を強化するため、専門職による施設内の指導や助言を希望しますか？(N=19) 「希望する」…13 施設 「希望しない」…6 施設

■得たい助言内容

- 日々の施設内での生活スタイルを見て、感染リスクのある場面やその予防対策
- 隔離する居室が感染者によって変わることが予測されるため各室でのゾーニングの仕方
- 事業所内が仕切りだけで、ゾーニングできるスペースがない場合はどうすればいいのか
- 現状で取り組んでいる予防策以外に必要な予防策
- 一般的な家屋での事業実施のため、密にならざるを得ない。今の対策で改善点の指導。